

THE.リアルタイム



グループホーム ファイン西が岡

新年の挨拶

昨年2021年は、新型コロナウイルス・デルタ株の感染拡大によって感染者が急増し、「緊急事態宣言」や「まん延防止対策」の発令が相次ぎましたが、ワクチン接種が大きく進み、ようやくコロナとの付き合い方が見えて始めてきた1年だったかと思えます。

また、「コロナ禍で先が見えない中、1年遅れで開催できた「オリンピック」「パラリンピック」での日本勢のメダルラッシュ、そして、新語・流行語大賞となった、米大リーグの大谷翔平選手の活躍など、日本人としての「誇り」と「感動」、そして私たちの心に「光」を灯しました。このような時代からこそ、スポーツの力強さを感じた人も多かったかと思えます。

印象的だったのは、ポッチャで活躍した杉村英孝氏の言葉です。彼は大会前に、「障害者なのに凄い・頑張っている」と見てほしくない……「アスリートとして技を見てほしい」と語っていました。そして見事に金メダルを獲得し、「スギムライジング」という技が注目され、新語・流行語大賞でトップテン入りしたのです。有言実行とはまさにこのことだと思えました。

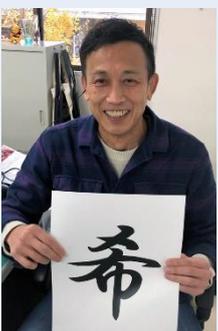
さて、私もサポートセンター連では、「コロナによって」できない「こと」の中で、「できること」を見つけていく一歩をスローガンにさまざまなことにチャレンジしました。

その一つが、昨春秋に開催した「連キヤラリー」です。従来の「連ふれあいまつり」は、人と人が楽しく賑やかに交流する大事なイベントでしたが、連キヤラリーでは、作品を通じての交流を試みました。

作品の一つ一つに、作者（地域の方・障害のある方含め）の思いが込められている「物語」があると感じました。その物語を来場者が観て、静かにしみじみと心に刻む……そんな雰囲気や漂うイベントになりました。開催にあたって地域の方の心強い協力をいただき、大変感謝しております。

現在、新たな養蚕株も出ており、いまだ油断できない状況は続きますが、引き続きチャレンジしていきたいと思えます。本年も何とぞよろしく願っています。

センター長 白鳥暮裕





日中活動
工房2

瀬川 美智子



今年は元気よく通い、皆さんと楽しい想い、出作りをしたいと思います。

グループホーム
フライング鶴ヶ峰
加藤 広子



ホームの人が朗らかに励まし助け合えるよう、勤めていきます！

日中活動
工房1

高橋 慎吾



虎穴に入らずんば虎子を得ず、虎は千里往つて千里還るの境地で走りたい。

送迎
ドライバー

原 誠一



明るく、楽しく、元気よくをモットーに生きます。

看護師
宮代 智恵



在職十年目となる節目の年！今年のキーワードは「幸せ」で

こんがり工房からのお知らせ

12月から新商品の販売始めました！

こんがり工房では12月から5種類(デニッシュ3種類・シュガーカップ・ゆだねあんぱん)の新商品の販売を始めました。中でもイチオシは「ゆだねあんぱん」です。こんがり工房で以前から販売している「ゆだね食パン」の生地を使用したもので、従来のものより「もちもち」な食感に生まれ変わりました!!



新商品「ゆだねあんぱん」¥160 火曜～金曜の販売となります。



新作デニッシュ3種類は毎日販売しています!!

連ものづくりフロダクツ (R・M・P) 南万騎が原駅前郵便局で販売開始！

南万騎が原駅前郵便局のご厚意により、自主製品を販売させていただく事になりました。クッキーやアロマキャンドル、ステンシルバッグや缶バッジと連の主力商品が並んでいます。利用者みなさんも商品の入れ替えに足しげく通い、楽しみにしています。

ぜひご利用ください！



南万騎が原郵便局で各種自主製品を販売中です！



こんな感じでディスプレイしています。たくさん売れますように！

発行者: サポートセンター連・広報担当 住所: 横浜市旭区柏町 59-2
TEL 045-360-9778 FAX 045-360-7004

社会福祉法人 訪問の家 ホームページ <http://www.houmon-no-ie.or.jp>